

令和4年度有害物質を含有する家庭用品の調査
(県行政検査)

薬品化学科

家庭用品の安全性を確保することを目的として、薬務衛

生課が試買した市販の家庭用品について、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律(昭和48年法律第112号)に基づく検査を実施している。令和3年度は次表のとおり、繊維製品18検体(計52項目)、化学製品2検体(計10項目)の試験を実施した。

その結果、すべて基準に適合していた。

令和4年度 家庭用品関係試験状況

	検体数	試験項目数	試験項目					
			ホルムアルデヒド		デイルドリン	DTTB(注1)	水酸化ナトリウム	容器試験(注2)
			生後24ヶ月以内用	生後24ヶ月以内用を除く				
繊維製品	18	52	8	8	18	18		
外衣	1	3	1		1	1		
中衣	4	12	2	2	4	4		
寝衣	1	3	1		1	1		
帽子	1	3	1		1	1		
毛糸	2	4			2	2		
手袋	1	3		1	1	1		
寝具	1	3	1		1	1		
くつした	2	6		2	2	2		
下着	5	15	2	3	5	5		
化学製品	2	10					2	8
家庭用洗剤	2	10					2	8
合計	20	62	8	8	18	18	2	8

(注1) 4,6-ジクロロ-7-(2,4,5-トリクロロフェノキシ)-2-トリフルオルメチルベンズイミダゾール

(注2) 漏水試験, 落下試験, 耐アルカリ性試験及び圧縮変形試験